

# 2025年度 第1回

## あしぎんマロニエ県庁コンサート

とき：令和7（2025）年6月4日（水）12:10~12:50

ところ：栃木県庁舎 本館 1階県民ロビー（愛称：県庁いちごホール）

出演者：大木 朋香

### 演奏曲目

#### 1.即興曲 作品 90-2 作曲：シューベルト

シューベルトはオーストリアの作曲家。最晩年の1827年に作曲された。明るく華麗な3連符の速い流れになっている。中間部は力強い舞曲風。

#### 2.ソナタ K.380 作曲：スカルラッティ

スカルラッティはイタリアの作曲家。500を超えるソナタを書いている。もともとはチェンバロで弾かれることを想定して作曲されている。このソナタは明るくてとても軽快なリズムが特徴的。

#### 3.幻想即興曲 作曲：ショパン

ショパンはポーランドの作曲家。この曲は、4曲の即興曲のうち最初に作曲され、ショパンの死後、友人のユリアンフォンタナの手により幻想即興曲と題して出版された。

#### 4.子犬のワルツ 作曲：ショパン

この曲はショパンの恋人であったジョルジュ・サンドが飼っていた子犬が自分の尻尾を追ってくるぐる回る習慣を持っており、サンドがショパンにそれを音楽で描写してほしいと頼んだことから即興的に作曲されたものといわれている。

#### 5.月の光 作曲：ドビュッシー

ドビュッシーは、フランスの印象派の作曲家。この曲は『ベルガマスク組曲』の第3曲である。「ベルガマスク」とは「ベルガモンの踊り子」の意味で、ポール・ヴェルレーヌの詩集『艶なる宴』に収録されている詩『月の光』（Clair de lune）に着想を得て書いたと言われている。

#### 6.前奏曲 op.32-12 作曲：ラフマニノフ

ラフマニノフはロシアの作曲家で、ピアニストとしても成功を収めている。この曲は、前奏曲集の中で最も広く親しまれている傑作の一つ。雪で覆われた大地をソリが鈴を鳴らしながら走る様子を表しているといわれる。

#### 7.県民の歌 作詞：岡きよし 作曲：川島博

とちの葉の 風さわやかに…昭和37年に制定された「県民の歌」です。

主催：栃木県 生活文化スポーツ部 文化振興課

☎ 028-623-2153

令和7年度ネーミングライツパートナー：株式会社 足利銀行

印刷協力：松井ピ・テ・オ印刷

## 大木 朋香 (おおき ともか)

栃木県宇都宮市出身。3歳よりエマ音楽院にてピアノを始める。東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学院器楽専攻鍵盤楽器研究領域卒業。在学中特別奨学金を得る。

2015年ドイツに渡る。ドイツ ミュンスター音楽大学ドイツ国家演奏家資格課程修了。

2023年2月末ドイツより完全帰国。これまでに様々なコンクールで受賞。

### 【活動実績】

ドイツで約7年間、ソロ、室内楽ともに演奏活動を行う。2023年ドイツから完全帰国後、完全帰国記念コンサートを宇都宮市文化会館で開催する。そのほかにも自主開催で、朗読コンサートなど様々な企画でコンサートを開催する。

また、小学校での音楽鑑賞会にも力を入れている。



### 出演者からのメッセージ

今年度第1回目のコンサートで演奏させていただけること、とても幸せに思います。

今回のプログラムはヨーロッパの様々な国の作品を選びました。

ヨーロッパの風を感じながら音楽を楽しんでいただけたらと思います。

「あしぎんマロニエ県庁コンサート」今後の予定

7月2日(水) 新井 恵美

#鍵盤ハーモニカ#クラシック#ポピュラー

8月6日(水) Cheka & free swing

#多様な楽器#ポピュラー#ジャズ

9月3日(水) 結音

#多様な楽器#クラシック#ポピュラー

10月1日(水) 栃木サクソフォンアンサンブル

#サクソフォン#クラシック

11月5日(水) じへ〜ず

#多様な楽器#ジャズ#打楽器アンサンブル

12月3日(水) 加藤 紗耶香 福田 有理絵

岸 美紗稀 添野 日向

#多様な楽器#クラシック#ポピュラー#ジャズ

- ・座席数は約120席です。
- ・曲目・曲順は変更になる場合があります。
- ・発熱や風邪の症状がある場合は来場をお控えください。



とちぎデジタルミュージアム  
SHUGYOKU(株)



FB「体感!!とちぎの文化財」

